

**大阪市立大学医学部附属病院  
平成30年度第2回監査委員会  
監 査 報 告 書**

平成31年1月31日

公立大学法人 大阪市立大学

理事長 荒川 哲男 殿

大阪市立大学医学部附属病院

病院長 平田 一人 殿

監査委員会

委員長 長部 研太郎

平成30年度第2回監査委員会において審議及び調査を行い、監査した結果を下記のとおりご報告いたします。

**日 時** 平成31年1月23日午後2時～4時15分

**場 所** 大阪市立大学医学部附属病院第1会議室及び院内

**出席者** (監査委員会) 委員長 長部研太郎

委 員 矢野 雅彦

辻 恵美子

大脇 和子

(病 院) 平田 一人 病院長

永山 勝也 薬剤部長

高橋 典子 薬剤部副部長

中村 安孝 薬剤部副部長兼医薬品安全管理責任者

山口 悦子 医療安全管理部副部長

中村 和徳 医療安全管理部保健主幹

藤長久美子 医療安全管理部保健副主幹

山本 卓也 広報・渉外担当課長

(事務局) 医学部・附属病院運営本部庶務課 餅田 恭秀

松島 優生

## 監査内容

### 1 立入検査及び特定機能病院間相互のピュアレビューについて

平成30年度立入検査（近畿厚生局・大阪市保健所／10月9日実施）及び同年度特定機能病院間相互のピュアレビュー（東京大学／10月24日実施）について、報告を聴取した。

### 2 ヒアリング

薬剤部から下記の事項についてヒアリングを行った。

- ・薬剤部理念と組織図
- ・薬剤部の概要（薬剤師の人数，男女比，年齢別構成比）
- ・同上（認定資格，施設認定）
- ・同上（院外処方せん発行率94.1%）
- ・処方から薬が病棟（患者）へ届くまでのシステム
- ・安全に薬を届けるためのシステム（画像監査システムー画像監査装置）
- ・同上（注射薬払出システム）
- ・バーコードを利用した監査システム
- ・抗がん剤が病棟や患者へ届くまでのシステム
- ・禁忌適応外の使用に関する情報収集

- ・院内の研修会の実施状況
- ・医薬品安全使用のための改善

### 3 視 察

薬剤部所管の化学療法室，医薬品情報室，調剤室及び注射供給室を視察した。

### 4 結 論

- (1) 立入検査及び特定機能病院間相互のピュアレビューについては，適切に対応されていると認められる。
- (2) ヒアリング及び視察を行った薬剤部については，人員をうまくやりくりして，2人当直体制や土日でも調剤対応をしている点，装置を導入してミスが減らしている点，禁忌薬にチェックが掛かるようにしている点などは評価できる。
- (3) 他方，懸念されるのは，装置が導入されても薬剤師の業務量は減っておらず，ジェネリック医薬品などの増加により医薬品の種類が飛躍的に増大していることなどから，業務量はむしろ増加していると考えられる。業務が過重になることがミスの大きな要因であることからすると，人員を増加する，あるいは業務内容を効率化するなどして，薬剤師一人当たりの業務量が過重にならないよう配慮すべきであると考ええる。

以上